



建設水道委員会

市の都市建設部及び水道局の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎岡安謙典 ○村田隆男
岡田康弘 木下健二 中島完一
森西順次 吉田耕造

今期定例会において、建設水道委員会に付託された議案19件について、慎重に審査をし、全員一致で全ての議案を原案のとおり可決と決した。質疑討論の主なものの、意見を付した議案は次のとおり。

議案第70号「平成24年度津山市一般会計予算のうち建設水道委員会の所管に属する事項」では、街路事業の総社川崎線や、交通安全対策事業の大谷踏切拡幅工事など新年度事業の説明があり、委員からは、院庄横山線の今後の予定について、国道53号のグレードアップと空港津山道路の関係性についてなどの質問が出された。

当局から、院庄横山線の整備については、井口公園等の整備を行い、総社川崎線の工事完了後から取り掛かるとのことであり、国道53号グレードアップ委員会では、現道の整備と利用促進を図り、空港津山道路促進整備協議会では、空

港津山道路の新設整備の事業促進を図っているとの答弁があった。また、城東地区の観光駐車場への乗り入れのため国道53号の整備について意見が出された。

議案第75号「平成24年度津山市下水道事業特別会計予算」について、今後一層、下水道への接続を促進し、処理量を増やし、汚泥なども有効活用できる合理的な下水道事業を目指すよう要望が出された。

議案第108号「津山市市営住宅管理条例の一部を改正する条例」、議案第109号「津山市営阿波公営住宅条例の一部を改正する条例」及び議案第110号「津山市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例」の3議案については、地域主権一括法第一次の公営住宅法の一部改正に伴い文言等を整備するため条例改正であり、これによりDV被害者や犯罪被害者などの単身者の入居を認めることがで

きるよう入居要件の緩和をするとの説明があった。

議案第88号「平成24年度津山市水道事業会計予算」について、企業や個人の節水意識の向上が促進され、給水量が減少していく中で、将来を見据えた経営計画、設備更新計画を精査していくよう要望が出された。

議案第89号「平成24年度津山市工業用水道事業会計予算」について、企業立地課とともに新しい企業の誘致に向け、営業努力を続けるよう意見を付した。

当局からの報告では、都市建設部から、津山駅周辺整備事業について、都市計画区域マスタープランの変更手続きの完了や都市計画道路の見直しの手続きの進捗状況について報告を受けた。

水道局から、平成24年度から3階建て直結給水の実施をすることと、小田中浄水場更新事業の進捗状況について報告を受けた。